

2010.03.24 平成 22 年第 1 回定例会（第 4 号） 本文

○議長（札辻輝巳君）

日程第 2、議案第 4 号、平成 22 年度桜井市一般会計予算を議題といたします。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。——これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論の通告がありますので、発言を許します。

○5 番（吉田忠雄君）（登壇） 私は、議案第 4 号、平成 22 年度桜井市一般会計予算案に反対の立場から討論を行います。

平成 22 年度の予算案には、子ども手当の創設や生活保護、母子加算の復活など、市民の願いを反映している内容もありますが、いまだに人権の名による同和行政が続けられ、民生費の人権対策推進費などに多額の予算が計上されています。私は、この 1 点について、反対をするものであります。

今日、旧同和地区の住宅住環境や生活実態に見られた劣悪な状態はなくなり、教育や職業についても特別な施策が必要とされる状況はなくなりました。もし、仮にまだ必要なことがあれば、一般対策で対応すべきであります。

以上の理由で、私は、議案第 4 号、平成 22 年度一般会計予算案に反対の態度表明を行うものであります。ご賛同賜りますようよろしくお願いいたしまして、討論を終わります。

○議長（札辻輝巳君） 以上で通告による討論は終わりました。

ほかに討論はありませんか。——これをもって討論を終結いたします。

これより本案について採決いたします。

お諮りいたします。委員長の報告は原案通り可決であります。委員長報告通り決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

起立多数であります。よって議案第 4 号は、委員長報告通り可決されました。